

成安造形大学 「芸術による社会への貢献」

美術教育の充実に向けた取り組み

- 1.鑑賞教育の充実
- 2.児童・生徒へのワークショップ
- 3.図工・美術授業の充実に向けた取り組み

令和6年度の取り組み

- 1.醍醐中学校：醍醐寺所蔵文化財鑑賞授業
- 2.醍醐小学校：鑑賞授業充実のための鑑賞授業
- 3.大津市地域部活動の取り組み
 - ・教育連携として各教育機関でのワークショップ開催

令和5年度の取り組み

- ・醍醐中学校：醍醐寺所蔵文化財鑑賞授業
- ・中学校鑑賞授業（滋賀県大津市）
- ・ワークショップの開催（滋賀県大津市）
- ・中学校美術部との連携（滋賀県大津市）

令和3年度

- ・御所東小学校「図工展」における鑑賞教育の充実、教員研修



1.醍醐寺五大明王の鑑賞授業



2.紙コップワークショップ



2.大学生作品の鑑賞授業



2.小学生児童作品の鑑賞授業



2.卒業制作展の鑑賞授業



3.地域部活動の取り組み（大津市）

令和6年度京都芸術教育研究事業 京都市立醍醐小学校にて「紙コップ における造形」開催

2024.08.26

京都芸術教育コンソーシアム（Art-e Kyoto）連絡協議会の令和6年度京都芸術教育研究事業として京都市立醍醐小学校と芸術を通して、自分や他者、作品と対話することで、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指すプログラムを実施しています。

令和6年7月18日に京都市立醍醐小学校において6年生のみなさんと「紙コップにおける造形」を行いました。



個人で積み上げを行った後、グループに分かれて高い塔を作ることを目指しました。
グループで話し合い、協力しながら作ります。

他のグループの作品を観察し、良いところを取り入れることを考えます。

最後はクラス全員で巨大建造物を作りました。



個人、グループでの制作を振り返り、クラス全員で話し合い、制作しました。
全員で成果を楽しみ、今日の振り返りをしました。

—
教育連携＜京都市立醍醐小学校＞

京都芸術教育コンソーシアム（Art-e Kyoto）連絡協議会 令和6年度京都芸術教育研究事業

「紙コップにおける造形」

日時：2024年7月18日（木）

場所：京都市立醍醐小学校

担当：小泉繁雄 教授（共通教育センター）

令和6年度京都芸術教育研究事業 醍醐小学校が卒業制作展 2025に 来場

2025.03.18

京都芸術教育コンソーシアム（Art-e Kyoto）連絡協議会の令和6年度京都芸術教育研究事業として
京都市立醍醐小学校と芸術を通して、自分や他者、作品と対話をする事で、
「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指すプログラムを実施しています。

2025年2月21日(金)には、京都市京セラ美術館にて開催していた「成安造形大学 卒業制作展 2025」に
醍醐小学校の生徒さん50名が来場し、展覧会を見学されました。

学生によるアテンドのもと一通り展示作品を鑑賞した後、
後半に設けられたフリータイムでは、それぞれ自由に作品を見て回りました。

作者である学生に作品について質問をしたり、
細部までじっくりと観察し、ワークシートに熱心に感想を書き込む生徒さんの姿が印象的でした。



< 醍醐小学校 卒業制作展見学 >

日程：2025年2月21日（金）10:00～12:00

場所：京都市京セラ美術館

担当：小泉繁雄 教授（共通教育センター）、塩谷道次 教授（共通教育センター）、高田 学 准教授（美術領域）、藤井俊治 講師（共通教育センター）、学生 6名（3～4年生）

< 関連webページ >

京都芸術教育コンソーシアム（Art-e Kyoto）についての詳細は下記URLよりご覧ください

<http://kyoto.artandhandicraft.net/>

令和6年度京都芸術教育研究事業 京都市立醍醐小学校にて「鑑賞授業」開催

2025.04.10

京都芸術教育コンソーシアム（Art-e Kyoto）連絡協議会の令和6年度京都芸術教育研究事業として京都市立醍醐小学校と芸術を通して、自分や他者、作品と対話をする中で、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指すプログラムを実施しました。

2024年後期に、醍醐小学校にて作品鑑賞の授業を実施しました。

9月18日には、児童が大学生の制作した作品を鑑賞し、感じたことについて意見交換を行いました。

大学生が自由に発想した作品のテーマや技法について質問したり、お互いに意見を言い合ったりする様子が見られ、充実した鑑賞授業となりました。



11月13日には、児童が自身の作品について発表をし合うグループワーク鑑賞を実施しました。

作品の工夫した点や制作で苦労した点を説明し、振り返りを行うとともに、他の児童の作品を鑑賞することを通じて表現の多様性や魅力を発見する機会となりました。



大学生が作品に対してコメントをすることや、「どうすれば思うように絵を描けるか」などの質問に回答することによって、作品への理解を深められたようです。

<関連webページ>

京都芸術教育コンソーシアム（Art-e Kyoto）についての詳細は下記URLよりご覧ください
<http://kyoto.artandhandicraft.net/>

教育連携<京都市立醍醐小学校>

京都芸術教育コンソーシアム（Art-e Kyoto）連絡協議会 令和6年度京都芸術教育研究事業

「大学生の作品を鑑賞してみよう」

日時：2024年9月18日（水）

場所：京都市立醍醐小学校

担当：小泉繁雄 教授（共通教育センター）

「自分たちの作品を鑑賞してみよう」

日時：2024年11月13日（水）

場所：京都市立醍醐小学校

担当：小泉繁雄 教授（共通教育センター）